

委員会報告書

委員会名	平成27年度第6回生産技術委員会
開催日時	平成28年1月14日(木) 15:30~17:15
開催場所	伊藤忠石油開発 10階 南側ゲストセンター 1会議室
出席者 (敬称略)	大下委員長、松原副委員長、白井(濱本代理として)、内山、長岡、羽賀、大西、島田、松田(廣島代理として)、林田、鈴木(河合代理として)、内田、古座野・寺本・田中(運営幹事) 以上27名中15名
議事	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 幹事会報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 協会誌印刷所は「大和印刷」を選定する。</li> <li>・ 協会誌投稿原稿の上限頁数を現行の14頁から20頁に引き上げる。ただし負担割合は現行のまま、協会負担分は10頁とし、超過分を著者負担とする。</li> <li>・ 石油技術協会賞に「奨励賞」および「特別賞」を新設する。「奨励賞」は論説を発表した若手会員を対象とし、「特別賞」は論説以外の発表が対象で年齢制限は設けない。</li> </ul> </li> <li>2. 理事会報告 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幹事会より説明のあった上記3件につき理事会にて承認した。</li> <li>・ 大下委員長より、協会誌印刷所選定結果につき補足説明があった。</li> </ul> </li> <li>3. 平成28年度春季講演会シンポジウムテーマについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・ シンポジウムテーマ名は「変わりゆく開発環境下での油ガス田操業最適化」に決定した。</li> <li>・ 各シンポジウム講演題材の講演可能性につき確認した。6社・2大学より計11件の講演が見込まれる。</li> <li>・ 講演件数が11件となっても終了時刻が遅くなりすぎないように、1講演あたりの時間を短縮する(例:40分→35分)、開始時間を早める(例:9:00→8:30)などの対応を検討したうえで、タイムテーブル作成にとりかかる。</li> <li>・ 各講演題材のタイトルおよび講演者を2月中に確定できるよう、各社・各大学にて調整を進める。これを受けてシンポジウムプログラム案を最終化し、3月の第7回生産技術委員会にて承認する。</li> <li>・ シンポジウムテーマ名の英訳はメールにて委員より募集する。</li> <li>・ 松原副委員長よりシンポジウムプログラム概要案を全委員宛に配信し、委員より意見を求め、これらを最終化する。</li> </ul> </li> <li>4. 次回の委員会開催場所について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第7回:平成28年3月3日(木) 15:30~ @石油資源開発</li> </ul> </li> <li>5. その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 春季講演会の個人講演の募集が始まった(締め切りは2月5日)。各委員は所属会社・大学にて個人講演募集のアナウンスをして、講演件数の確保に努めること。</li> </ul> </li> <li>6. 話題提供 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「米国タイトサンドレザバーにおけるシミュレーションの活用</li> </ul> </li> </ol>

	<p>例」 伊藤忠石油開発 技術本部 生産開発部 油層・生産室 土屋 俊樹 様 以上</p>
--	--